

10/22(月) 川辺保育園児が自作米で「おにぎり作り」

川辺保育園（上野聖子園長）の年長組の園児 15 人が、バケツで栽培した米を使った「おにぎり作り」に挑戦しました。JA 菊池が同園に提案し、食育の一環として今年始めて行われたものです。

一人にひとつずつのバケツを「マイ田んぼ」と名付け、5 月下旬に種をまき、間引きや水やり、害虫駆除などの作業をみんなで協力しながら体験してきました。10 月には実った稲を刈り取り、足踏み式の脱穀機や、すり鉢・一升瓶を使った精米も体験しました。

今回取れた米は 9 合で、ホカホカに炊き上がった米を手にし、小さな手で一生懸命おにぎりを作りました。これまでの作業を思い出しながら、園児はおにぎりを口に頬張り「自分たちで育てたのでモチモチしておいしいです」と話してくれました。



担任の先生の指導で「おにぎり作り」に挑戦する園児たち

10/13(土) 交通安全高齢者自転車競技城北ブロック大会で菊池地区が優勝

鹿央公民館で行われた交通安全高齢者自転車競技城北ブロック大会に出場した菊池地区が団体優勝を果たし、個人の部でも菊池地区代表の渡辺辰雄さんと日野隆成さん、中野照明さん、岩根求さんが入賞しました。

競技コースには、信号のある交差点での通行や S 字カーブ、細い道での通行などがあり、自転車の運転技術と規則の遵守が競われました。

また、競技終了後には菊池地区交通安全協会の寸劇もあり、なごやかな雰囲気なかで改めて自転車での交通安全について理解を深めていました。

個人 1 位に輝いた渡辺さんは「夢のような結果です。日ごろから交通ルールを意識して自転車に乗っているの、その成果が発揮できたのではないのでしょうか」と語っていました。菊池地区の上位の結果は次のとおりです。（敬称略）



大会に参加した菊池地区の皆さん

- 団体 優勝 菊池地区
- 個人 1 位 渡辺辰雄
- 3 位 日野隆成
- 優秀賞 中野照明
- 岩根求



狭い道の走行競技に挑む岩根さん

10/22(月) 九州東海大学と菊池市との農業に関する交流協定



調印式で、手を取り合う松前義昭学長(左)と福村市長(右)

菊池市と九州東海大学とが、農業の振興と人材の育成に向けた交流協定の締結に合意し、菊池市役所で交流協定書の調印式が行われました。

双方はこれまで、農業分野で活発な相互交流を行ってきており、特に菊池市の特産品であるヤーコンの導入には、10 年近く前から指導を受けていた経緯と実績がありました。今後、これまで培われてきた連携を強化し、農業振興に向けた取り組みを更に広げるために、次の事項について協力することを約束しました。

- ①農・畜産物の生産・技術の導入に関すること
- ②農・畜産物の加工・研究に関すること
- ③農村の振興、都市と農村との交流に関すること
- ④農業担い手の確保・育成に関すること
- ⑤その他農業振興に有益な事業に関すること

今後、双方の実務者による推進会議を設け、協定に基づく具体的な事業計画の検討や事業評価、成果公表などが行われる予定です。

9/20(木) 菊池警察署協議会を開催

菊池警察署協議会が菊池警察署であり、委員の信岡博済会長、山下肇子副会長、西本直之委員、松岡一俊委員、園木道子委員、堤 浩利委員と同署員 13 人が参加し、意見や要望の情報交換を行いました。

警察署から、住民の期待に応える交番・駐在所活動の在り方に対する諮問(しもん)や管内の情勢などが説明され、各委員からは、「パトロールを強化し、できるだけ警察官の姿を見せてほしい。」「交番だより」などの発行により、身近な犯罪事故の情報提供してほしい。交通事故防止のため、街灯の設置を行政へ働きかけてほしい。学校や保護者との連携を密にして学校問題に取り組んでほしい」などの意見・要望がありました。

同協議会は、今後も安全・安心な街づくりのため取り組んでいきます。



菊池警察署であった協議会

10/6(土)・7日(日)

第62回国民体育大会 秋田わか杉国体銃剣道競技で6位入賞

秋田わか杉国体銃剣道競技に熊本県代表として出場した少年男子チームが 6 位入賞を果たしました。グループトーナメントで地元秋田県チームに 2 対 1 で敗れ、臨んだ指定トーナメント戦で、1 回戦愛知県、2 回戦岡山県チームとともに 2 対 1 で勝ち、指定トーナメント決勝戦で宮城県に敗れ 6 位入賞となりました。

泗水少年クラブで小学校 1 年生の時から練習してきた小林、木下両選手(菊池高校 3 年)は「最後の大会で悔いのない試合ができました。全国の選手や多くの人たちと知り合えることができとても良かったです」と大会を振り返りました。



6 位入賞した熊本県代表チーム 写真左から、小林卓矢選手、木下裕貴選手、森皓平選手、松本監督

10/2(火) 中津スヤ子さんが「くまもとふるさと食の名人」に認定

中津スヤ子さん(菊 戸城)が、熊本県より平成 19 年度の「くまもとふるさと食の名人」に認定されました。これまで地域のイベントなどで伝承活動をしてきた、菊池市の伝統料理「ゆべし」の名人としての活動が認められたものです。

今後、中津さんは、現在菊池市で活躍している 9 人の認定者に加わり、各種イベントや教育現場で、指導や協力を行いながら、食文化の継承と食育、地産地消の推進活動をしていきます。



「くまもとふるさと食の名人」に認定された中津さん



菊池市の伝統料理「ゆべし」

「くまもとふるさと食の名人」は、伝承活動などに取り組み、ふるさと食の普及啓発活動を展開することを目的に行われている事業で、県の安全安心で新鮮な食材を活用し、地域の食文化を広く発信する活動を行う人たちを、県が認定する制度です。

10/7(日)

平成19年度菊池市民菊池体育祭

菊池公園多目的広場で、旧菊池市民を対象とした体育祭が開催されました。競技は、旧菊池市 12 地区の対抗戦で、絶好の体育祭日和のなか、一般の部・小学生の部・中学生の部に分かれて行われました。

100m 走、リレー、技巧走、幅跳び、砲丸投げ、アジャタ、南中のマーチング演奏など全 36 種目が行われ、子どもから高齢者まで約 2,000 人の参加者で大きな賑わいを見せました。上位の結果は次のとおりです。

- 一般の部 優勝 花房、準優勝 菊之池、3 位 高野瀬
- 小学生の部 優勝 高野瀬、準優勝 菊之池、3 位 花房
- 中学生の部 優勝 菊之池、準優勝 隈府 3 区、3 位 隈府 1 区



大玉転がしリレーに挑む参加者